

角速度

遠くに電車が走っているのが見えたとする

距離はわからなくても、見える角度は時々刻々と変化していく

こんな状況を正確に言い表すために**角速度**という概念がある

* * *

基準点と、それを通る基準線（基準の方向）をあらかじめ決めておく

注目している点が、基準点から見て基準の方向から（左回りに測って）角度 θ の位置にあるとする

この角度 θ は時間 t によって変化するので、 t を変数とする関数という意味で、 $\theta(t)$ と表す

このとき、微分

$$\frac{d\theta(t)}{dt}$$

を時刻 t における**角速度**という

* * *

どこから見るか、すなわち基準点をどこにとるかによって、角速度は変わる

一方、基準線の方角については、どのように選んでも角速度に影響しない

実際、基準線の方角を変えても、角度 $\theta(t)$ には時刻によらない定数が付け加わるだけであるから、その微分である角速度には影響しないことになる